

◆ “マイ・オンコロジー・ドリーム” のプログラム

● ドリーム・キャッチャー養成講座(詳細は別紙)

- ✓ ドリーム・キャッチャーとは、自らが、日本のがん医療に関わる「cause (理由)」、
「mission (使命)」、「vision (夢)」を明らかにし、その夢を実現すべく活動し、第三者の夢の実現を支援する事ができる人を理想とします。
- ✓ 日本におけるがん医療、がん患者がおかれた現状を知り、また科学的根拠に基づくがん医療、がん疾患啓発の重要性を学び、日本においてより良いがん医療を実現できる人材を養成します。また、本養成講座プログラムを修了したドリーム・キャッチャーが、今後自主的にがん疾患啓発、がん医療支援活動に取り組む事ができるよう支援します。
- ✓ ドリーム・キャッチャーの養成は、すでに本年6月よりトライアルとして進められており、本年11月には20名前後の修了生が生まれる予定です(参加者からのコメントは別紙参照)。
- ✓ 来年は2011年1月から、東京をはじめとする地域で4～6回開催する予定です。

● ハリウッド映画「希望の力」で知り学ぶ臨床試験・治験のこと(詳細は別紙)

- ✓ このプログラムは、臨床試験の重要性を理解し、また臨床試験は医療者のみならず一般の人にとっても知っておくべき重要なことであることを知り、学んで貰うために、映画「希望の力」を活用します。映画を見るだけでなく、臨床試験の事前知識を提供し、また上映後のディスカッションを通して理解を深めます。
- ✓ 2011年1月から、アライアンス団体などの要請に応じて順次開催予定です。



● キャンサー・アゴラ(語り部)支援プログラム

- ✓ ドリーム・キャッチャー講座の修了生が大学や地域において「キャンサー・アゴラ (がんの語り部の会)」を企画する際には、企画内容を審査のうえ、“マイ・オンコロジー・ドリーム” が開催費用の一部を女性いたします。

● “マイ・オンコロジー・ドリーム”市民フォーラム

- ✓ 今年3月、東京の有楽町マリオンでの市民フォーラムには、400名以上の方々にご参加者頂き、好評のうちに終了しました。2011年春も、マイ・オンコロジー・ドリームの活動を一般市民により広く知ってもらうために、市民フォーラムの開催を予定しています。

● “マイ・オンコロジー・ドリーム奨励賞”への協力

- ✓ 世界一のがん医療施設とされる米国テキサス大学 MD アンダーソンがんセンターに、次世代のリーダーとなるがん専門医を派遣し研修の機会を与える “マイ・オンコロジー

ー・ドリーム奨励賞”（主催：公益財団法人日本対がん協会）に協力しています。

- ✓ 2010年11月には、研修者が決定する予定です。

- **“チーム・オンコロジー奨励賞”の設定(予定)**

- ✓ 多職種で患者視点の「がんチーム医療（チーム・オンコロジー）に取り組む医療者グループ／施設を表彰します。医師・看護師・薬剤師などが連携して、患者の役に立つ環境づくりに工夫を凝らしている（外来患者の利便性を考え効率よく化学療法を行っている）チームなどがその対象です。
- ✓ 2011年後半に公募を行い、候補者を選定、プレゼンによって決定いたします。